

# 今年度はこの事業に注目ですよ!



## 県北に初めて設置

配偶者暴力相談支援センター運営事業／646万円

県北初となる配偶者暴力相談支援センターを開設。専任相談員を配置しDV相談支援や防止啓発活動により一層取り組みます。



## ガラスハウスの利活用

ガラスハウス利活用事業／3150万円

民間事業者が改修工事から運営までをおこない、その改修工事の一部を市が負担します。今後、市に所有権を残したまま民間事業者の自由な発想のもと、運営されることが期待されます。



## 対象年齢を拡大します

幼児等インフルエンザワクチン接種事業／1000万円

インフルエンザの発症や重症化を予防するため、対象年齢を広げ、予防接種を支援します。次のとおり、対象年齢を拡大します。  
(拡大後)生後6カ月から中学3年生まで (拡大前)1歳から中学3年生まで



## 出荷頭数の安定を目指します

つやま和牛ブランド化事業／8417万円

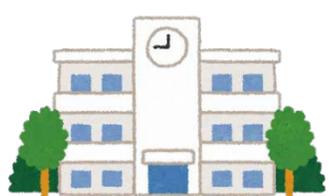
つやま和牛のブランド化を加速させるため導入補助を充実させ、出荷規模月平均5頭から今年度は月平均7頭まで引き上げます。



## 市道を適切に維持管理します

道路維持管理費／1億5000万円

安全安心な生活を確保するため、1720kmに及ぶ市道の適切な維持管理について、事業費を約5000万円拡大して取り組みます。



## アドバイザーを増員します

確かな学力向上対策事業／5738万円

児童生徒の学力向上に向けた事業を総合的に実施します。今年度は学校運営をサポートするアドバイザーを増員して取り組みます。



# 令和3年度当初予算を可決 津山市のお金、どう使う?



## 予算総額

# 824億1000万円

前年度から約2億1900万円増えました

### 一般会計

## 457億300万円

前年度から約2億4000万円減りました

### 特別会計

## 217億8400万円

前年度から約5900万円増えました

### 企業会計

## 148億8900万円

前年度から約3億9900万円増えました

### 財産区会計

## 3400万円

前年度から約100万円増えました

3月定例会で総額約824億円からなる令和3年度予算が提案され、慎重なる審議の結果、原案を可決しました。

また、市長から施政方針の説明として、今後の市政運営に向けての基本的な考え方が述べられました。

ここでは、令和3年度におこなわれる注目事業を紹介します。

(予算の詳細は広報津山5月号に掲載されています。また、施政方針は市ホームページに公開されていますので、あわせてご覧ください)



広報津山5月号



施政方針  
(市ホームページ)

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると、関連するページに繋がります。

## 用語の説明

- 一般会計 福祉や教育、道路整備や産業の振興など、基本的な事業をおこなう会計
- 特別会計 介護保険事業や国民健康保険事業など特定の事業を行うため、特定の収入をその支出に充てるため経理が独立している会計
- 企業会計 水道事業、下水道事業などの公営企業における会計で一般会計から切り離された会計
- 財産区会計 所有する山林などの管理処分を目的とした、地方公共団体の特別な会計